

NPO法人 ドットジエイピー

×

近畿財務局

学生向け財政教育プログラムを
通じた地域連携の取組について

▶ 企画概要

令和6年6月、2025年大阪・関西万博の共創パートナーに登録している団体を対象としたイベント「TEAM EXPO交流会」において、NPO法人ドットジェイピー（以下「.JP」という）★1の大学生スタッフと繋がることができました。

このイベントにおいて、当局が実施する財政教育プログラム★2に関心を示していただき、「.JPの取組と財政教育プログラムは親和性が高いので、何らかの形で連携をお願いしたい」とのニーズをいただきました。

このニーズを踏まえ、後日、.JPと打合せを行う中で、以下の取組を実施することになりました。

取組の柱

令和6年8月31日
「未来国会2024」★3のハーフタイムイベントにて財政教育プログラムを実施

→ 当日の様様②



令和6年8月16日
.JPの大学生スタッフ向けに財政教育プログラムを実施

→ 当日の様様①



令和6年9月10日
「未来国会2024地方大会決勝」にコメンテーターとして参加

→ 当日の様様③

財政教育プログラムとは

★2

日本の財政に興味を持ってもらい、社会問題を自分事として捉え、自分たちの国の将来について考え、判断できる知識を育むことを目的に実施しているプログラムです。

小中学校、高校向けの出前授業として、タブレット等を活用した予算編成シミュレーション・グループワークなど、アクティブラーニングを取り入れて実施しています。

また、グループワークの際には、当局の職員が「財政教育アドバイザー」として各グループでの議論を深めるためのサポートをしています。



未来国会2024とは

★3

JPが運営するインターンシッププログラム内のイベントであり、30年後の日本の未来を考える政策を大学生主体でチーム対抗として競い合う政策立案コンテスト。

当コンテストは、コンテストの概要を説明する「キックオフイベント」国会予算の説明や地方大会に向けたアドバイスを行う「ハーフタイムイベント」各地区の代表を決める「地方決勝大会」全国優勝チームを決定する「全国大会」の4つのイベントで構成されています。

また、近畿財務局は申請があった当イベントの「大阪大会」と「関西NPO2大会」に対して、後援名義を提供しています。



.JPとは

★1

若者の社会参画と若年投票率の向上を目標に活動するNPO法人。全国30拠点で約500人の大学生スタッフが中心となり、春期と夏期の年2回、学生を対象としたインターンシッププログラム（議員・グローバル・NPO）を提供し、また若年層向け政策コンテストを実施しています。これまでのインターンシッププログラム参加者数は、学生のべ44,000人となっています。



▶ 当日の様相① (大学生スタッフ向けプログラム)

ハーフタイムイベントにて、JP大学生スタッフ19名に財政教育アドバイザーとして参加していただくため、令和6年8月16日、近畿財務局にてスタッフ向け財政教育プログラムを実施しました。実施に当たっては、ハーフタイムイベントで割り当てられた時間内で円滑に進行するため、講義やグループワークの内容について打合せを重ねて取組みました。プログラム内のグループワークでは活発な議論が行われたほか、グループ発表では発表したグループに対して積極的に質問が飛び交い、時には笑いが沸き起こり、ハーフタイムイベントが非常に楽しみとなるプログラムとなりました。また、このスタッフ向け財政教育プログラムを踏まえて、使用する資料やワークシートは変更せず、同様の内容のままハーフタイムイベントで実施することになりました。



講義



グループワーク



グループ発表



▶ 当日の様相②（未来国会2024 ハーフタイムイベント）

令和6年8月31日、大阪府立大正区民ホールで実施されたハーフタイムイベントは、台風接近の影響もあり欠席者が数名出たものの、約40名の元気ある学生たちが集まり、.JP大学生スタッフが地方決勝大会に向けて様々な工夫を凝らしたプログラムを進行することで、大盛り上がりのイベントとなりました。その中で当局と大学生スタッフにより実施した財政教育プログラムは、財政や予算といった大学生にとっては不慣れな内容にもかかわらず、熱心に取り組む姿が見られました。最後のグループ発表では、各班が設定したテーマの社会を目指して考えた予算案が発表され、どの発表も素晴らしい内容でした。

講義



グループワーク



発表・講評



～参加者の声～

- ・ 目標とする社会のために何かを犠牲にしないといけないところが難しく、**深く考える**ことができました。
- ・ **予算の難しさ**が分かった。フィードバックをもらえるのも嬉しかったです！
- ・ 財政や予算といった内容は難しい印象でしたが、**楽しく詳しく**学べて良かったです。



▶ 当日の様相③（未来国会2024 地方決勝大会）

令和6年9月10日、「未来国会2024地方決勝大会」がQUINTBRIDGEにて開催されました。この大会では、30年後の理想的な国のビジョンとそれを実現するための政策と、実現の裏付けとなる予算について学生らによるプレゼンテーション大会が行われ、当日は大学生12チーム、31人が参加しました。2つのチームが勝ち上がった決勝戦では、当局から各チームに対して、発表内容について講評させていただきました。

また、同イベントでは、“Z世代×社会人が最強タッグを組む！未来30年の課題に挑戦し、未来の答えを創り出そう！”をテーマにしたZ世代（学生）とのトークセッションも開催されました。「このトークセッションに当局も参加してほしい」との要請があったこと

ことから、当局職員も“社会人”として参加しました。トークセッションでは、SNSの活用を中心とした学生ならではの画期的なアイデアが闊達に意見交換され、当局職員は“社会人”として、Z世代に対して「ターゲット層をどの世代に設定するか」など、議論を深めるための投げかけを行いつつ参加しました。

地方決勝大会優勝チームは「なづなスマイル」でした！おめでとうございます！



▶ さいごに

- 国の将来を担う学生に普段ではあまり縁の無い日本の財政について深く学んでいただき、大学生スタッフからは「財政教育プログラムの実施により以前に比べ完成度の高い施策の発表になった」との感想をいただきました。
- 当局は財政教育プログラムをはじめ、様々なかたちで地域ニーズに対応し、地域貢献に努めてまいります。

（総務部 総務課地域連携推進係 TEL：06-6949-6390 MAIL：kinzaikikaku@kk.lfb-mof.go.jp）

